



日向市は持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。



記者発表事項

海・山・人がつながり 笑顔で暮らせる元気なまち



情報提供日	令和6年1月26日
担当課 内線 担当者	観光交流課 2349 安田 彩夏

発表事項：『マッチング短歌交流会』を2月10日(土)・11日(日)に開催します

市では令和3年度より「ヒュー！日向 ヒュー！短歌プロモーション」に取り組んでおり、今年度は前回の「ヒュー！日向 マッチング短歌」(友達やパートナーと出会う短歌マッチングサービス)に、日向市民と交流できる企画等を追加し、バージョンアップさせた『ヒュー！日向 マッチング短歌 2023』を期間限定で募集しました。

期間中1,417首の投稿があり、マッチングした745組の中から今回も歌人の柘野浩一様、天野慶様をアドバイザーに、ベストカップル賞・モテ賞・市民とマッチ賞を選出し、すでに公式Webサイト上で発表しております。今回、受賞された10名様を2月10日(土)～11日(日)に本市にて開催する「マッチング短歌 交流会」に招待します。

記

●マッチング短歌 交流会及び日向スペシャル体験ツアー

開催日：令和6年2月10日(土)～2月11日(日)

開催場所：若山牧水記念文学館(日向市東郷町坪谷1271)ほか

参加者：ベストカップル賞(特選1組・準特選2組) 3組6名

モテ賞(返歌が最も多かった短歌&そのペア) 1組2名

市民とマッチ賞 3組6名(うち市民3名)

●ヒュー！日向 マッチング短歌 2023 結果

募集期間：令和5年11月17日(金)～12月17日(日) 23:59

投稿数：総数1,417首(マッチング数745組)



「ヒュー！日向
マッチング短歌2023」
サービスサイト

※受賞作品や交流会等スケジュールの詳細は、別紙のとおり

『ヒュー！日向 マッチング短歌 2023』受賞作品一覧

1. ベストカップル賞 (特選1・準特選2)

○特選

短歌：「ん」じゃなくて「おやすみ」で終わるしりとりをずっと続けて生きていこうね

返歌：「おやすみ」に「みらい」で続けあてのない旅路のような家族になろう

○準特選1

短歌：少し手を伸ばせば掴める距離にいる わたし光だと思ふよ、きみの

返歌：手を伸ばすそのぶんだけの未来まであなたはきっと照らしてくれる

○準特選2

短歌：さびしさのかたち あなたはもういない犬を抱えるようにねむって

返歌：さびしがって泣いて笑って笑わせて眠りにつくとき誰もがひとり

2. モテ賞 (返歌が最も多かった短歌) & そのペア

短歌：あたためてくださいそしてあたためたことをおぼえておいてください (モテ賞)

返歌：あたためるために燃やした花束のにおいはずっと残るのでしょうか (そのペア)

3. 市民とマッチ賞

○市民とマッチ賞1 (日向市民：OiseSun Cafe & Hotel スタッフ)

短歌：御予約の電話を受けて言われる言葉あなた地元の人ではないですね (市民)

返歌：すこしずつ日向のことをしりながら地元のふたりになりたいんです (マッチ賞)

○市民とマッチ賞2 (日向市民：スナックのママ)

短歌：不安げな初めましてが語るほど笑顔いっぱい楽しいひととき (市民)

返歌：笑ったらあなたも笑ってくれたからロックアイスが溶けきっていた (マッチ賞)

○市民とマッチ賞3 (日向市民：日向のへべす消費拡大プロジェクト会議 会長)

短歌：へべすかけ焼いたサンマが踊りだすもう一杯とおかわりせがむ (市民)

返歌：止まらないへべすとサンマのマリアージュそれなら僕は日向とマリアージュ
(マッチ賞)



マッチング短歌 交流会 スケジュール (予定)

2月10日 (土)	
時間	全体
10:00	宮崎空港ピックアップ～移動
11:00	—
11:10	空港出発
12:20	日向市駅出発
12:30	大御神社
14:40	移動
15:10	若山牧水生家見学・記念撮影
15:30	移動・準備
15:40	交流会オープニング
15:42	ご挨拶
15:49	日向市紹介
15:54	マッチング短歌披露
16:34	日向をテーマにした短歌
16:44	総括
16:49	記念撮影～エンディング

2月11日 (日)	
時間	全体
9:00	集合・ホテル前ピックアップ
9:10	移動
9:30	馬ヶ背茶屋
9:50	馬ヶ背展望台
10:50	移動
12:05	お土産購入時間@日向市駅
12:35	移動
13:55	宮崎空港着・解散